

ゆいのき

「 みんなが 楽しく まごころ日本ー 」

第2号
R3. 7月
室田和宏

遠足に出かけた時のこと・・・

「わあ・・・結婚したら、絶対ここに来よう！」日光への遠足で、英国大使館別邸から中禅寺湖の雄大な景色を眺めているときに、一人の子がこんなつぶやきをしました。「どうせなら結婚する前の方が良いかもしれないよ。」と余計なことを言いながらも、子どもたちの豊かな感受性に触れ心温まり、行事の意義を再確認しました。お弁当は友達と向き合わないにするなど、まだまだコロナ対策は予断を許しませんが、4月からはや3か月、子どもたちはますます成長し、新学年にふさわしい表情、態度になってきました。

城央小の子どもたちの元気な様子は随時学校ホームページで紹介しております。スマートフォンで見られることもできますので“城央小日記”で検索し、是非ご覧になってください。“



シトラスリボン運動



コロナによる差別・偏見を生まないために。「シトラスリボンプロジェクトINとちぎ」のご協力をいただき、PTAからシトラスリボンが配付されました。メッセージの中に、「リボンの3つの輪は「地域」と「家庭」と「職場」を表しており、みんなが心から暮らしやすい地域になることの願いが込められています。」自発的にこのように啓発活動の一步を踏み出してくださるPTA、本当に頼もしく感じます。お互いにどんなに気を付けていても、感染してしまうことはあります。わたしたち一人一人の思いやりの心が今問われています。

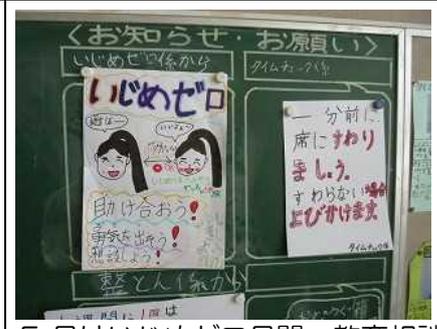
*** 4~6月 城央小のいろいろ ***



「避難訓練」地震が起きたら、机の下で頭を守ります！



2年生「クローブックをつかおう」パスワードの設定を参観日に。



5月はいじめゼロ月間。教育相談やアンケート、おはようタイム！



1年生の学校たんけん。校長室では名刺交換しました！歴代校長の掲額に興味津々でした。



一人1台のPCを持ち帰り、歯ブラシの染め出しテストに挑戦。写真で見ると分かりやすい！



生き物博士の副校長先生とメダカの赤ちゃんを観察。ヤゴもたくさん。運が良ければ羽化の瞬間も。

みなさまに支えられ、チーム460（しろおう）特色ある教育活動

（グリーンサポーターの皆さん） （サツマイモの苗植え）



左上はプール開きの様子。PTAのご協力によりきれいに除草されたプールサイドには、学校管理課機動班により手作りで開閉式のサンスクリーンを設置し、毎日子どもたちの歓声が響きます。

中ほど、グリーンサポーターの皆さんは毎週水曜日の朝、学校花壇の手入れをしてくださっています。パンジーの咲き乱れた春の花壇から、マリーゴールドとニチニチソウへの衣替え。先日は緑化委員会の活動もサポートしていただきました。サツマイモの栽培では、今年も安納心清様にご指導いただきました。農園提供は渡邊裕様、大規模な畑の準備は小野口勝仁様のご協力です。たくさんの皆様のお力添えで成り立つチーム460の特色ある教育活動、心より感謝申し上げます。

そして下欄の写真は「魅力協（魅力ある学校づくり地域協議会）：渡辺道仁会長」による“下校見守り”と“あいさつ運動”。子どもたちには“「城央自慢は何ですか？」と聞かれたら迷わず「まごころ広場と挨拶です」と答えられるくらいのあいさつ名人になろう。”と話しています。学校の前を通る中学生、高校生の挨拶はすばらしく、とても気持ちよくなります。地域の一員としての自覚を、子どもたちにも育てていきたいと考えています。



～ 460愉快だプロジェクト ～



「平和観音をよく見てみると顔だけが白くなっています。なぜだと思いませんか？高さは88尺8寸8分、平和への願い、河内郡城山村（河内の由来は？城山の由来は？）・・・」

城山中央小学校は6月5日が創立記念日。124周年を迎えました。本校の卒業生でもあり、現在大谷グリーンツーリズム推進協議会の会長を務めておられる、坂東受注センターの加藤様にお越しいただき、大谷の平和観音についてお話をいただきました。

地域散策のマップもいただきました。ちょうど本校では、総合的な学習や宇都宮学の学習の一環としての地域学習、「460愉快だプロジェクト」に取り組んでいるところです。学習に役立つ、とても参考になるお話をうかがうことができました。